

⑥低炭素工業炉

▶ 対象範囲

種別	対象範囲
6-1.燃焼式	炉体(外枠、バーナータイル、断熱材、煙突含む)、燃焼装置(バーナ、ラジエントチューブ、リジェネバーナー、廃熱回収装置内蔵型含む)、廃熱回収装置、排気ファン、燃焼空気用送風機、LPG・LNGバルク設備(貯槽タンク、払出ポンプ、ベーパーライザー)、液体燃料設備(貯槽、ポンプ含む)
6-2.抵抗加熱式	炉体(外枠、断熱材含む)、加熱発熱体、専用電源
6-3.誘導加熱式	炉体(外枠、断熱材含む)、誘導加熱装置、専用電源、専用変電設備、整合盤(マッチングトランス含む)、冷却設備

▶ 対象設備の基準値

種別	性能区分		基準値
			炉効率※
6-1.燃焼式	加熱炉	連続式	40% 以上
		バッチ式	20% 以上
	熱処理炉	連続式	40% 以上
		バッチ式	20% 以上
溶解炉	バッチ式	30% 以上	
6-2.抵抗加熱式	加熱炉	連続式	60% 以上
		バッチ式	50% 以上
	熱処理炉	連続式	30% 以上
		バッチ式	20% 以上
溶解炉	バッチ式	60% 以上	
6-3.誘導加熱式	加熱炉	連続式	60% 以上
		バッチ式	45% 以上
	熱処理炉	バッチ式	40% 以上
	溶解炉	バッチ式	60% 以上

<備考>

※ 炉効率は、被加熱物の持ち去る熱量(含熱量) ÷ 総投入熱量 × 100 から算出する。但し循環熱は投入熱量から除く。